

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年7月5日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 1件

NO.	号機等	不適合事象	原子炉安全の観点から見たグレード
1	5号機	中央制御室制御盤の操作スイッチ交換後の確認試験時、安全処置の不足により、発電機を保護するための装置が誤動作し警報が発生したことを確認した。当該事象の原因を調査。なお、当該号機は定期検査中であり発電機は停止している。	G III 以下

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	制御棒駆動系水圧制御ユニット原子炉緊急停止用空気入口弁の1つに弁棒付け根部から微量の空気漏れを確認した。当該弁を点検・修理。	
2	1号機	制御棒駆動系水圧制御ユニット充填水入口弁の1つにシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
3	2号機	放射性廃棄物処理設備区域給気処理装置コイル室の排水口配管に詰まりを確認した。当該配管を点検・清掃。	
4	3号機	原子炉給水ポンプ駆動用タービン(A)油タンクの油面スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	
5	6号機	原子炉系記録計盤伝送装置 I 系に異常を示す警報の発生を確認した。当該装置を点検・修理。なお、当該装置は II 系にて正常に動作中であり問題なし。	
6	7号機	中央制御室にある主制御盤監視用画面の1つに表示不良を確認した。当該装置を点検・修理。	